

謝 辞

平成20年岩手・宮城内陸地震の調査に当たって、国土交通本省、同東北地方整備局、岩手県、宮城県、秋田県、宮城県仙台市、同栗原市、日本下水道事業団、(財)下水道新技術推進機構及び(財)日本下水道管路管理業協会を始めとする関係諸機関並びに調査建築物の所有者には、災害対応でご多忙の中にもかかわらず、多大なご協力をいただいた。特に、東北地方整備局、岩手県、宮城県及び秋田県には地震前後のダムの挙動に関するデータをご提供いただいた。東北地方整備局胆沢ダム工事事務所には調査橋梁の基本情報等に関するデータ及び道路擁壁に関する資料を、岩手県には調査橋梁の基本情報等に関するデータをご提供いただいた。また、栗原市栗原文化会館及び大崎市鬼首地区公民館には観測機器設置等に便宜を図っていただいた。第8章で用いた強震観測等の記録は、気象庁地震火山部管理課、独立行政法人防災科学技術研究所（K-NET、KiK-net）及び岩手県を通じて入手したものである。ここに記して深甚なる謝意を表する。